

質 疑 応 答 書

業務名 仙税第9号 家屋評価システム導入及び保守業務委託

仙北市総務部 税務課 宛

令和 8 年 7 月 17 日

令和 8 年 7 月 22 日

No.	質 疑	No.	応 答
1	仕様書第2章 第19条 ③過年度計算機能について 現行システムの過年度計算ができることとありますが、全国統一された計算方法は確立されておらず、評価基準にもないため、その計算方法をご教示いただけますでしょうか。	1	令和3・6基準年度について評価基準に基づいた評価ができることを求めます。
2	仕様書第2章 第19条 ④宛名情報連携について 現行システムで運用している宛名情報の連携機能を継承するとありますが、現行システムの連携方法や仕様について、ご教示いただけますでしょうか。	2	基幹システムから出力する宛名情報を家屋評価システムへ取り込み、その宛名を所有者情報として利用できることを求めています。
3	家屋評価システム 機能仕様書について 機能ではなく、システムの操作方法に関する記載が多く見受けられますが、同様の機能が備わっており、同等以上の事務効率を代替提案できれば、仕様を満たしているとして問題ございませんでしょうか。	3	問題ありません。
会社名		備 考	